

◇ネット回線を ADSL から SoftBank air に乗り換えた 大槻伸次

我が家はネット回線はずっと ADSL だったが 4~5 年前、光回線を薦める電話が来るのはどうかってきた。しかし我が家は現状では ADSL 回線で何のストレスもなく使用でき、更に ADSL の終了は先の事（2024 年 3 月末終了予定）なので、体よくお断りを繰り返した。ところが、あるとき電話で ADSL は早晚終了するので光回線への切り替えを強力に薦められた。この時は通信会社からの要請かと勘違いして切替えも仕方ないと渋々了承した。その後、改めて先日の光回線工事について具体的な話になったので、早晚の終了はおかしいのではと問い合わせると、白状したので光回線への乗り換えをキャンセルした。その後、光回線を薦める電話は止んだ。

それから 4~5 年なんてあつという間で、最近 Softbank から ADSL は 2023 年（令和 5 年）1 月 31 日をもって終了するので、移行手続きのお願いの封書が届いた。

封書は SoftBank の光回線か Softbank air のどちらかへの切り替えを促すものだったが、料金はどちらにするにせよ ADSL を長期に使用していたことで通常の価格より割引されるとの内容だった。私としては Softbank の ADSL 回線は 2024 年 3 月末まで存続すると聞いていたので何故 1 年余り早まったのかなと疑問に思った。（フレッシュ ADSL 終了に合わせたか。）届いた封書の内容によるとインターネットサービスの多様化やデーター通信量の大容量化により光回線等によるインターネットサービスが主流となり、交換局の保守部材の枯渇や設備の老朽化により ADSL サービスの安定的な提供が困難な状況が見込まれる為とあり仕方ないと了解した。

我が家でのネット回線は、パソコンでのホームページの閲覧やスマホの WiFi 使用が主で、従来の ADSL 回線でも充分事足りていたので手軽で工事のいらない Softbank air5G にすることにした（光より料金が若干安く ADSL より速度が早い。）

そこで、早速 SoftBank の店にて手続きをし帰宅後、ターミナルの電源をいれたら即使用 OK だった。ただし、我が家はデスクトップ PC は WiFi が無いので LAN ケーブルで接続した。（ターミナルに LAN 出力のジャックが 2 個ついている。）

併せて、固定電話も Softbank の「おうち電話」（無線方式）を勧められたので基本料金の安さ（NTT の 4 分の 1 程度）に魅かれ変えてみることにした。受信ターミナルは子供の弁当箱位の大きさで電話とケーブルで接続する。）に変えた。固定電話番号はそのまま維持できるが、NTT 回線は休止状態となる。更にこれを機会に番号表示対応の最新の電話機に入れ替えた、怪しい電話が無くなりほつとしている。

現在、Softbank air と「おうち電話」を導入して一ヶ月弱（9/1 切り替え）経過するが、従来の方式と比較して何ら遜色なく動作しているが、WiFi の電波が一寸弱いようで中継器があればベストだろう。（モデムを二階に設置している為一階がやや弱い。）SoftBank air の「おうち電話」に関しては停電時は使用不可となり、さらにスマホ同様万が一 119 番などに通報する場合は従来の固定電話に比べて位置情報を的確に伝える必要があるようだ。（2022/9/23 記）